

共通第11号様式（第17条第1項）



令和5年度補助事業等実績報告書

令和6年4月26日

函館市長 大泉 潤 様

住所 函館市中島町25番18号

補助事業者等 氏名または団体名 中島町商店街振興組合

および代表者氏名 理事長 川崎 正博

補助事業等の名称 函館市商店街等持続化支援事業補助金（提案型事業）

令和5年4月13日函経商をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、
令和6年3月28日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額 金 500,000 円

補助金等領収済額 金 500,000 円

補助金等領収未済額 金 0 円

共通第4号様式（第7条第2項、第17条第2項）

補助事業等の収支決算書

(単位：円)

収入の部

項目	本年度予算額		本年度決算額		増 △184,000	減 △184,000	内訳
		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業			
函館市補助金	500,000	500,000	316,000	316,000	△184,000	△184,000	
自己負担金	250,000	250,000	158,085	158,085	△91,915	△91,915	
合計	750,000	750,000	474,085	474,085	△275,915	△275,915	

支出の部

項目	本年度予算額		本年度決算額		増 28,000	減 28,000	内訳
		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業			
報償費	100,000	100,000	128,000	128,000	28,000	28,000	別紙内訳の とおり
事業費	487,000	487,000	207,013	207,013	△279,987	△279,987	
使用料	163,000	163,000	139,072	139,072	△23,928	△23,928	
合計	750,000	750,000	474,085	474,085	△275,915	△275,915	

※実績報告の場合 収支差引額 0 円

- (注) 1. この様式は、補助金等の交付を申請し、または、これに係る実績報告をする場合に使用すること。
2. 項目は、詳細に区分して記載すること。
3. 金額の単位は、申請の場合「千円」、実績報告の場合「円」とすること。
4. 内訳には、金額の算出基礎その他必要な事項を記載すること。
5. その他必要と認めた書類を添付すること。

別記第7号様式（第11条関係）

補助事業の効果分析報告書

補助事業区分	<p>① 空店舗等出店型 ※該当する区分に○をつけてください ② インバウンド向け事業実施型 ③ 提案型</p> <p>※本年度実施したすべての補助事業の内容を記載すること。</p> <p>今年度から、北海道教育大学函館校（奥平ゼミ）との協働による「中島れんばい活性化プロジェクト」に取り組んだ。</p> <p>ゼミ生9名のうち函館出身者が1名しかいなかつたことから、初めに函館市経済部を招き、函館市の商業の歴史や中島れんばいの立地特性について出前講座を受けた後、実際に中島れんばい内を視察し、現状についても理解を深めてもらったうえで、活性化策を検討した。</p> <p>検討の結果、中島れんばいは、スーパーと比べて安価な品揃えであることやお店の人とのコミュニケーションが魅力であり、市場ならではの良さをもっと多くの人に知ってもらうことが重要と考え、今年度は、広報宣伝を強化することとした。</p> <p>主な取り組みは以下のとおり。</p>
実施事業概要	<p>①動画制作等による広報宣伝</p> <p>商店街に若い世代を呼び込むため、動画投稿による広報宣伝を企画・実施。</p> <p>学生が、直接組合員店舗を取材し、撮影した動画をショート動画に編集。Youtube および Instagram に公式チャンネルを開設し、ショート動画を公開した。</p> <p>また、TVhテレビ北海道「5時ナビ」からプロジェクトの紹介動画の制作依頼があり同番組内で放送することができた。</p> <p>②ポスターによる広報宣伝</p> <p>「中島れんばい活性化プロジェクト」を広く市民・観光客に広報宣伝するため、学生がデザインしたポスターを2種類作成。市内公共施設のほか市電中吊り広告として掲出し、プロジェクト公式チャンネルへの誘導を図った。</p> <p>③アンケート調査の実施</p> <p>当該プロジェクトの取組みの参考とするため、中島廉売についてのアンケート調査を実施した（2/17～3/9）。</p>

事業効果	<p>※本年度実施事業が、どのような効果につながったのか具体的に記載すること。</p> <p>○若者の視点による新たな気づきや組合員のモチベーションの向上、これまでにはない取り組みが創出された。</p> <p>○プロジェクトがメディアに複数回取り上げられたことにより、大きな宣伝効果が得られた。</p> <p>2023. 5. 13 北海道新聞 2023. 5. 21 北海道新聞（全道版） 2023. 5. 30 TVh 5時ナビ 2023. 11. 23 北海道新聞</p>
事業連携	<p>※他団体との連携があれば団体名と具体的な連携内容を記載すること。</p> <p>北海道教育大学函館校（奥平ゼミ） ・商店街の課題調査 ・活性化策の企画、実施、検証 など</p>
改善点等	<p>※本年度実施事業の課題と改善点・改善方法等を記載すること。</p> <p>学生との連携は本年度が初年度であったため、事業の進め方や具体的な取組みの企画・検討に時間を要し、動画やポスターによる広報宣伝が 11 月以降の実施となつたことから効果検証として 2~3 月に実施したアンケートでは、十分な成果が得られなかつた。</p> <p>次年度以降については、本年度の流れを参考に、早めに連携事業の企画・実施に着手し、さらなる活性化に繋げたい。</p>

目標に対する検証結果	<p>※事業計画書に記載した目標について、具体的な検証結果を記載すること。</p> <p>○動画公開および視聴回数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Youtube 公開数 32 本、 視聴回数延べ 9,150 回 ※4/25 現在 ・Instagram 公開数 27 本、 視聴回数延べ 16,438 回 ※4/25 現在
------------	---

事業全体の評価	<p>※数値評価やアンケート等による声から拾った効果など、具体的に記載すること。</p> <p>コンサルタントではなく若い学生が中島れんぱいの活性化のために取り組んでいることが、組合員にとって良い刺激となり意欲の向上に繋がっている。</p> <p>また、実際に動画を見て来店するお客様が増えた、動画の効果で塩辛の購入者が増えた、若い来店者が見られるようになったなど、組合員としても事業の効果を感じております、事業の継続を要望する声が多い。</p> <p>SNSでの発信が令和5年11月以降となったため、令和6年2~3月に実施したアンケート調査ではSNSを見て来街した方はまだ少なかったが、中島廉売の食材で作ってみた動画など魅力的なテーマの動画は閲覧数が伸びることがわかったため、テーマを工夫しながら今後もSNSによる広報宣伝を強化していきたい。</p>
今後の方向性について	<p>※商店街等において、翌年度以降に取り組むべき事業や課題を記載すること。</p> <p>前年度の事業を継続して行くことと、来街者への聞き取り調査（アンケート）と会員店舗からの聞き取り調査を踏まえて、前期ゼミにおいて継続性のある集客イベントを企画し後期ゼミにて実施して効果を検証する。</p>